

令和7年度総会資料



福岡県未来「イニシアティブ」

第 1 号議案

令和 6 年度事業報告及び決算（案）

取組内容

取組の方向	事業の目的
1. 原動力を作る 新しいITの創出や活用が持続的かつ活発に行われる原動力を作る	• 新製品・サービスや技術を発掘する • ITスタートアップ等の成長を後押しする • 新製品・サービスの開発と販路拡大を促す
2. 環境を作る 起業家やエンジニアが、生活をより豊かにする志を持ち、組織の枠を超えて助け合い、挑戦を続ける土壌を作る	• 起業家等が枠を超えてつながれる場を作る • ITエンジニアが互いに刺激を受けあえる環境を醸成する • 県内のIT産業に関わるすべての人の一体感を高める
3. IT人材を育成する 新しいITの創出や活用により様々な課題を解決できる人材を育成する	• IT産業で活躍したい人材を育てる • IT企業を支える人材やITを使って起業する人材を輩出する • 経営者・起業家・エンジニア・学生等の挑戦を促す

1. 原動力を作る

○ 革新的IT製品・サービス開発等支援補助金

革新的なIT製品・サービス開発及びそれに伴う研究や実証に対する助成。

〔補助上限〕 1,000万円 〔補助率〕 1/2以内

応募件数 9 件 採択件数 2 件

採択企業	事業内容
(株)Regnio	食品製造業向け AI 生産管理サービス Regnio Factory の追加開発
HMS(株)	悪路環境下でも高精度 3D マッピング可能な、センサーフュージョン型ロボットシステムの開発

○ 先端情報技術開発・実証支援事業

ブロックチェーン関連製品・サービス開発及びそれに伴う研究や実証に対する助成。

〔補助上限〕 300万円程度 〔補助率〕 1/2以内

応募件数 5 件 採択件数 2 件

採択企業	事業内容
(株)ワーキングハセガワ	ブロックチェーンを活用した環境トレーサビリティ付きの次世代医療ウェア開発
(株)INTLEIR	マイナンバーカード連携によるブロックチェーン型サービスの拡張

1. 原動力を作る

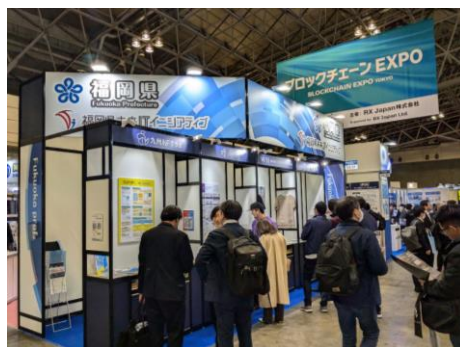
○ 市場展開支援

国内外で開催される国際会議や有力専門展示会に県内企業と参加。県内企業の優れた製品・サービスをPRし、ビジネスマッチングを支援。

イベント名	開催時期	会場	出展企業数
B Dash Camp 2024	11月7日～8日	ヒルトン福岡シーホーク	2社
ブロックチェーンEXPO	11月20日～22日	幕張メッセ	4社
AI BB / WEB3 BB ウインター東京	12月12日～13日	国立新美術館	3社
タイRubyミッション団	派遣中止（現地イベントが中止になったため）		



B Dash Camp 2024



ブロックチェーンEXPO



WEB3BB TOKYO

1. 原動力を作る

○ ビジネスプロデューサー事業

ビジネスプロデューサー（勝屋久氏、本荘修二氏、椎木隆太氏）による有望製品・技術の発掘、メンタリング等を通じて県内企業等の市場展開を支援。

■将来性のあるビジネスアイデアの具体化やビジネス展開などを助言。

支援回数 16社 82回

■「福岡県ITスタートアップビジネス大賞」等のアワードやStartupGo!Go!等のコミュニティで有望なスタートアップや起業家を発掘。

イベント名	日程	派遣者
Startup Go!Go!	10月9日～10日	勝屋久氏
e-ZUKAスマートアプリコンテスト	10月12日	本荘修二氏
九州アプリチャレンジキャラバン	12月7日	本荘修二氏

○ センターを活用した県内IT企業の成長支援

「福岡県未来ITセンター」において、レンタルオフィス、シェアードオフィス、コワーキングスペース、勉強会や交流会のためのセミナールーム等を提供。

■レンタルオフィス入居数 15/15室（令和7年6月末）

■シェアードオフィス入居数 3/6区画（令和7年6月末）

■入居後に業績を上げ、自立し、本格的なオフィスを構えた企業は19社

1. 原動力を作る

○ 県内ブロックチェーン関連企業の販路拡大支援の強化

WEBメディアを活用した情報発信事業として、ブロックチェーンに特化した『あたらしい経済』へ県内企業インタビュー等を掲載。首都圏における販路拡大や商談成約、業務提携等を促進。

①県内ブロックチェーン関連企業の紹介

- ・ 株式会社ワーキングハセガワ
- ・ 九州NFTラボ
- ・ 合同会社暗号屋
- ・ 株式会社マツモト
- ・ フクオカブロックチェーンアライアンス
- ・ 株式会社Chaintope



②福岡県未来ITイニシアティブの取組の紹介

- ・ 福岡県未来ITイニシアティブの設立
- ・ 福岡県ブロックチェーンフォーラム（イベント告知）
- ・ ブロックチェーンEXPOへの出展
- ・ 福岡県ブロックチェーンフォーラム（開催レポート）
- ・ 福岡県未来ITイニシアティブ合同表彰式（イベント告知）



1. 原動力を作る

○ 福岡県未来ITイニシアティブ設立記念アワード

より豊かに生活できる未来の創造を目指すソフトウェア技術を表彰。

大賞

■ 「ViXion01S」 ViXion株式会社

- ・ 自動ピント調節オートフォーカスアイウェア
- ・ 開発機能のオープンソース化により、将来的に他の機器の開発生産性向上も期待される

ViXion _

優秀賞

■ 「『フィジカルインターネット』を実現する物流DXシステム」 株式会社エニキャリ

- ・ 自社配送管理システムADMSで配送を可視化し、効率アップとコストダウンを実現
- ・ 物流DXをリードしている点とAWSによる高信頼性が評価

anyCarry

■ 「IVRy」 株式会社IVRy

- ・ 生成AIを活用した音声対話型自動応答サービス
- ・ 複数のAIコンポーネントに処理を分割することで、生成AI単体での運用に比べ、制御性・安定性を高め、誤情報発信を抑制

IVRy
アイブリー

1. 原動力を作る

○ 福岡県ITスタートアップビジネス大賞2025

IT分野における世界市場を目指す製品・サービスを表彰。

大賞

■ 「NoseID」 株式会社S'more

- ・「鼻紋認証」個体識別技術を活用したペット版マイナンバー
- ・ペット業界のDX化とペットライフサポートを実現するプラットフォーム



優秀賞

■ 「AsagamiAI」 Eletus株式会社

- ・AIがユーザーが書いたノートを解析し、様々な問題を出題
- ・ユーザーの理解度に沿ってノートが進化していく学習体験サービス

■ 「BEAGLEクラウド」 株式会社BEAGLE

- ・栽培工程の徹底的なデータ化により、遠隔操作でどこでも農作業
- ・ノウハウのデータ化で生産者の想いを繋ぎ続ける栽培支援サービス



学生部門大賞

■ 「Battlen'n'Chu」 九州大学 学生チーム

- ・1対1のリアルタイムディベートアプリ
- ・観戦や投げ銭機能を使い、ディベートをエンタメ化



1. 原動力を作る

○ 福岡県未来ITイニシアティブ合同表彰式

新たなイノベーション創出の場として、「福岡県未来ITイニシアティブ設立記念アワード」と「福岡県ITスタートアップビジネス大賞」の受賞者等が一つのイベントで発表をする合同イベントを開催。

日 程：令和7年3月6日（木）14:00～17:00

会 場：esports Challenger's Park

来場者：現地53人、オンライン36人

■ 表彰式



表彰の様子

■ 受賞者ピッチ、アワードスポンサー講評、県内企業ピッチ

■ トークセッション「起業家×エンジニア 未来への共創」

Ruby開発者		まつもと ゆきひろ氏
勝屋事務所	代表	勝屋久氏
株式会社S'more	代表	澤嶋さつき氏
ViXion株式会社	執行役員CTO	近藤義仁氏



江口副知事の展示見学

■ 特別講演「売上か？面白い技術か？エンジニア組織経営のジレンマに切り込む」

ウルシシステムズ株式会社 代表取締役会長 漆原茂氏

2. 環境を作る

○ 福岡県未来ITイニシアティブ設立フォーラム

県内企業やエンジニアを核として本県のIT産業の持続的な発展を図るため、「福岡県未来ITイニシアティブ」を設立。設立フォーラムでは「未来」をテーマに講演やトークセッションを実施。

日 程：令和6年7月17日 13:00～16:00

（前夜祭 令和6年7月16日 17:00～19:00）

会 場：グランドハイアット福岡

来場者：157名

■基調講演「オープンソースが開く未来への道」

Ruby開発者/福岡県未来ITイニシアティブ理事長 まつもとゆきひろ氏

■特別講演「OpenAIが拓く次世代AIソリューション」

OpenAI Japan合同会社 代表執行役社長 長崎忠雄氏

■トークセッション「未来を切り拓く福岡県の若手IT起業家」

株式会社Fusic 取締役副社長 浜崎陽一郎氏

株式会社thestory 共同代表 河京子氏

MarbleXR株式会社 代表取締役 木村沙那ダイアナ氏

株式会社S'more 代表取締役 澤嶋さつき氏

■前夜祭

株式会社マネーフォワード、Vareal株式会社との共催でパネルディスカッション等を実施。まつもと理事長や顧問の株式会社カカコム京和氏が登壇。



2. 環境を作る

○ 未来ITキャンプ

ITエンジニアが互いに刺激を受けあえる環境を醸成するため、セミナーや交流会等を毎月開催。「ITを学びあう」、「チャレンジを称える」、「情報を分かちあう」、「仲間をつくる」をポリシーにコミュニティの輪を拡大中。

開催日	テーマ	参加人数
11月4日	みらキャン キックオフ	11名
12月19日	2024年の振り返り	11名
1月16日	モノづくり最前線勉強会	8名
2月20日	福岡の地場企業を知る①	9名
3月18日	新人研修について	20名



2. 環境を作る

○ 福岡県スタートアップキャンプ

第一線で活躍する起業家や投資家を講師として招き、起業家や、これから起業を目指す学生等に資金調達やビジネス展開など、起業や経営にまつわるノウハウを学ぶ機会を提供する座談会及び経営相談会を開催。

起業家のコミュニティ形成も目指す。

開催日	テーマ	ゲスト	参加人数
7月14日	自分のエネルギーを変えるには	CarpeDiem株式会社 海野慧氏 勝屋久事務所 勝屋祐子氏	26名
12月4日	自分軸を持った会社経営	株式会社ヤマップ 春山慶彦氏 勝屋久事務所 勝屋祐子氏	24名



2. 環境を作る

○ 福岡県ブロックチェーンフォーラム

実用化や活用が進むブロックチェーンの認知度向上や、県内企業のブロックチェーン分野への参入促進及び関連企業の集積・拠点化を図るイベントを開催。

日 程：令和6年11月28日

会 場：esports Challenger's Park（福岡市）

来場者：現地89名、オンライン137名（延べ人数）

■ トークセッション1 「なぜweb3に可能性を見出したのか？」

株式会社博報堂キースリー 代表取締役社長 重松俊範氏

INTMAX 共同創業者 藤本真衣氏

NOT A HOTEL株式会社 取締役CTO 大久保貴之氏

株式会社幻冬舎 「あたらしい経済」編集長 設楽悠介氏

■ トークセッション2 「なぜ福岡でweb3？」

株式会社プラグテック 代表取締役 船本俊隆氏

株式会社まちのわ 代表取締役社長 入戸野真弓氏

株式会社ワーキングハセガワ 代表取締役 長谷川伸一氏

株式会社chaintope 代表取締役CEO 正田英樹氏

■ 県内企業・学生ビジコンアイデアの紹介



3. IT人材を育成する

○ 福岡県小中学生プログラミングコンテスト2025

県内の小中学生がプログラミングやITに親しみ、ITへのさらなる意欲や関心を喚起するためのコンテストを開催。

日 程 : 令和6年10月6日 (ワークショップ)
令和7年1月25日 (審査会)

テーマ : ワンヘルス

応募総数 : 102作品



大賞

■ 「バタフライガーデン」

北九州市立小倉中央小学校 5年生

植物や蝶など自然がテーマで、水やりをすることで花を咲かせるゲーム。



教育委員会賞

■ 「One Cat」

西南学院中学校 3年生

人と動物、自然環境が共存する平和な世界を脅かす敵と猫が戦うゲーム。



3. IT人材を育成する

○ Webサービス開発体験ワークショップ

高校で学ぶ「情報」とプロダクトの間をつなぐ思考を知り、IT産業への関心を高めるため、人気のWebサイトやIT製品の開発者が実践するデザイン思考を学ぶワークショップを開催。

日 程 : 令和6年11月2～3日、9～10日

会 場 : 福岡県未来ITセンター

参加人数 : 15名

講師 : UIデザイナー 金内透氏

テーマ : 未来の社会をより良くするサービスを作る

内容 : 参加した高校生たちは4つのチームに分かれ、自分たちが思う社会課題を解決するサービスを考案。チーム同士でレビューを行いフィードバックを受けた後、サービスを改良し、最終的にFigmaを用いてプロトタイプを作成。



3. IT人材を育成する

○ Hack-Academia

即戦力になる技術力の高い人材を輩出するため、現役ITエンジニアから伴走支援を受けながらアプリやサービス開発を体験する実践的ITプロジェクト講座を開催。
エッジコンピューティング、モバイルアプリ、サーバーサイドアプリの3講座を開設。

日程	参加人数	参加校
11月～12月 ※各講座6～8日間	9名	九大、九工大、福工大、九産大、 KCS福岡情報専門学校

○ 大学生向けブロックチェーン技術ワークショップ

ブロックチェーンエンジニアの育成のため、県内ブロックチェーン企業や大学と連携した学生向けのワークショップを開催。基礎的な学習からアプリ開発、ビジネスプラン構築、プレゼンスキルまで伴走支援。

日程	参加人数	参加校
7月～10月 ※講義4回＋ワークショップ	32名	九大、九工大、近畿大、福工大、 麻生情報ビジネス専門学校

○ センターを活用した県内IT企業の人材育成支援

センター入居企業による県内IT企業の合同新人研修を実施。

決算(案)

	項目	予算額	決算額	増減
収入の部	負担金	86,841,000	86,305,072	▲535,928
	雑収入	10,000	164,068	154,068
	繰越金	1,384,919	1,384,919	0
	計	88,235,919	87,854,059	▲381,860
支出の部	項目	予算額	決算額	増減
	運営費	11,948,000	16,581,097	4,633,097
	事業費	76,287,919	56,439,920	▲19,847,999
	繰越金	0	6,051,000	6,051,000
	計	88,235,919	79,072,017	▲9,163,902
県への返納			8,782,042	

監査報告

監事2名が以下のとおり、監査を実施。

令和6年度決算について、適正に処理されていることを確認。

監事：日本弁理士会九州会 福岡地区 地区会長 宇野智也氏

NTT西日本株式会社 九州支店 ビジネス営業部

エンタープライズビジネス営業部門 公共営業担当課長 高木聖敏氏

監査日時：令和7年6月26日

監 査 結 果 報 告 書

令和6年度決算について、関係帳簿を監査した結果、適正に処理されていることを認めます。

令和7年6月26日

宇野 智也

福岡県未来ITイニシアティブ 監事

監 査 結 果 報 告 書

令和6年度決算について、関係帳簿を監査した結果、適正に処理されていることを認めます。

令和7年6月26日

高木 聖敏

福岡県未来ITイニシアティブ 監事

第 2 号議案

令和 7 年度事業計画及び予算（案）

取組内容（再掲）

取組の方向	事業の目的
1. 原動力を作る 新しいITの創出や活用が持続的かつ活発に行われる原動力を作る	• 新製品・サービスや技術を発掘する • ITスタートアップ等の成長を後押しする • 新製品・サービスの開発と販路拡大を促す
2. 環境を作る 起業家やエンジニアが、生活をより豊かにする志を持ち、組織の枠を超えて助け合い、挑戦を続ける土壌を作る	• 起業家等が枠を超えてつながれる場を作る • ITエンジニアが互いに刺激を受けあえる環境を醸成する • 県内のIT産業に関わるすべての人の一体感を高める
3. IT人材を育成する 新しいITの創出や活用により様々な課題を解決できる人材を育成する	• IT産業で活躍したい人材を育てる • IT企業を支える人材やITを使って起業する人材を輩出する • 経営者・起業家・エンジニア・学生等の挑戦を促す

1. 原動力を作る

○ 未来IT製品・サービス開発等支援補助金 ReNew

革新的なIT製品・サービス開発及びそれに伴う研究や実証に対する助成。

[対象] 福岡県内の中小企業

[補助上限] 1,000万円

[補助率] 1/2以内

[補助総額] 2,500万円

○ 県内ブロックチェーン関連企業の販路拡大支援の強化

WEBメディアを活用した情報発信事業として、ブロックチェーンに特化した『あたらしい経済』へ県内企業によるトークセッションの動画等を掲載。首都圏における販路拡大や商談成約、業務提携等を促進。

① 県内ブロックチェーン関連企業の紹介

② 福岡県未来ITイニシアティブの取組の紹介

- ・ 福岡県ブロックチェーンフォーラム（イベント告知）
- ・ 福岡県ブロックチェーンフォーラム（開催レポート）
- ・ 福岡県未来ITイニシアティブ合同表彰式（イベント告知）



1. 原動力を作る

○ ビジネスプロデューサー事業

- ビジネスプロデューサーによる有望製品・技術の発掘、メンタリング等を通じて県内企業等の市場展開を支援。
- StartupGo!Go!や九州アプリチャレンジキャラバン等のコミュニティで有望なスタートアップや起業家を発掘。

<福岡県ビジネスプロデューサー>



椎木 隆太氏
(株)DLE
取締役執行役員
COO・CIO



勝屋 久氏
勝屋久事務所
代表



本荘 修二氏
本荘事務所代表

○ センターを活用した県内IT企業の成長支援

「福岡県未来ITセンター」において、レンタルオフィス、シェアードオフィス、コワーキングスペース、勉強会や交流会のためのセミナールーム等を提供。

1. 原動力を作る

○ 福岡県未来ITスタートアップアワード

「福岡県未来ITイニシアティブ設立記念アワード（旧：フクオカRuby大賞）」と「福岡県ITスタートアップビジネス大賞」を統合したコンテストを実施。

■募集対象：ITを活用した未来を変える製品・サービス

※プロトタイプ、ビジネスプランも可

■応募資格

一般：福岡県内の企業、法人、団体、研究機関および個人

福岡県内に活動拠点がある、もしくは県内に進出を考えている企業、法人、団体、研究機関および個人

※大企業およびみなし大企業は除く

学生：福岡県内の大学・専門学校・高等学校に在籍する学生・生徒

■審査方法：（事前審査）書類審査

（本審査）プレゼン審査

■スケジュール ※予定

9月中旬 募集開始

9月18日 ピッチイベント Thursday Gathering (F★Pitch) でアワードを告知

12月下旬 募集締切

2月2日 本審査会

会場：ONE FUKUOKA BLDG.（福岡市中央区）

2. 環境を作る

○ 福岡県スタートアップキャンプ

第一線で活躍する投資家や起業家を講師に招き、経営にまつわるノウハウを学ぶ機会を提供する。

第1回 5月30,31日に宿泊型研修を実施（12名参加）



○ 未来ITキャンプ

ITエンジニアが互いに刺激を受けあえる環境を醸成するため、セミナーや交流会等を毎月開催。「ITを学びあう」、「チャレンジを称える」、「情報を分かちあう」、「仲間をつくる」をポリシーにコミュニティの輪を広げる。

毎月第3木曜日に開催

○ 福岡県ブロックチェーンフォーラム

今後実用化や活用が進むブロックチェーン技術の認知度向上や、県内企業のブロックチェーン分野への参入促進及び関連企業の集積・拠点化を図るイベントを開催。令和7年度はフクオカ・ブロックチェーン・アライアンスと連携し開催予定。

3. IT人材を育成する

○ 福岡県小中学生アプリコンテスト

県内の小中学生がプログラミングやITに親しみ、ITへの更なる意欲や関心を喚起するためのコンテストを開催。

■テーマ：ワンヘルス

■ワークショップ：日程 令和7年7月28日（月）

会場 県庁11階よかもんひろば

「ふくおかなつやすみチャレンジフェスタ」内のイベントとして開催

■本審査：日程 令和8年1月24日（土）

会場 esports Challenger's Park ※予定



○ 高校生向けWebサービスデザインワークショップ

未来のIT産業を担う人材の育成を目的として、ITサービスを作る体験を通じて、ITの楽しさや便利さを学ぶ講座を実施。文系理系を問わず、ITやWebデザイン、サービス開発など、IT業界に関心のある福岡県内の高校生等を対象とする。

■日程：令和7年11月8日、9日 9:00～18:00

■募集人数：30名

3. IT人材を育成する

○ Hack-Academia

現役ITエンジニアから伴走支援を受けながらアプリやサービス開発を体験する実践的ITプロジェクト講座を開催。

①モノを動かすプログラミング体験 ②モバイルアプリ開発体験 ③Webアプリ開発体験の3講座を開設。

日程	募集人数
10月中旬～11月末 ※各講座6日間実施	60名



○ 大学生向けブロックチェーン技術ワークショップ

県内ブロックチェーン企業や大学と連携した学生向けのワークショップを開催。基礎的な学習からアプリ開発、ビジネスプラン構築、プレゼンスキルまで伴走支援。

日程	募集人数
7月～10月 ※講義4回＋ワークショップ	30名



○ センターを活用した県内IT企業の人材育成支援

センター入居企業による県内IT企業合同新人研修を実施

予算(案)

	項目	R6年度予算額	R7年度予算額	増減
収入の部	負担金	86,841,000	75,707,000	▲11,134,000
	雑収入	10,000	10,000	0
	繰越金	1,384,919	6,051,000	4,666,081
	計	88,235,919	81,768,000	▲6,467,919
支出の部	項目	R6年度予算額	R7年度予算額	増減
	運営費	11,948,000	10,308,000	▲1,640,000
	事業費	74,893,000	71,450,000	▲3,433,000
	予備費	1,394,919	10,000	▲1,384,919
	計	88,235,919	81,768,000	▲6,457,919